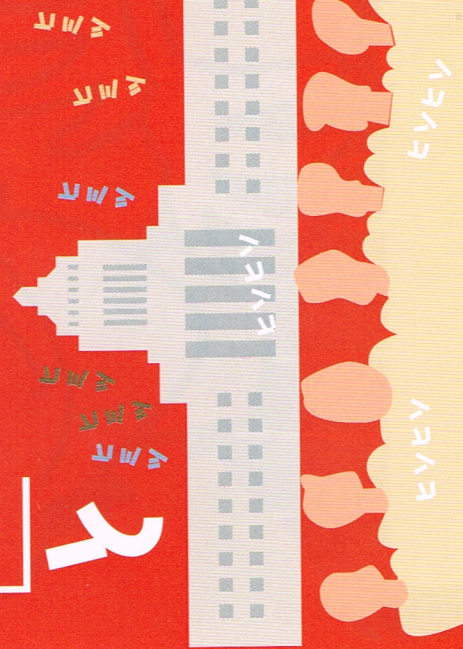


あなたが知らぬ 原発のことも TPPのことも 「安全保障に関わる」と



みんな 「特定秘密」に さらされて… くまなら



逮捕だ！

元防衛相で、自民党の広報本部長である小池百合子氏が、新聞などで首相の一日の行動を明記する「首相動静」は、国民の「知る権利」を超えているから「報道は不買」と述べました（「東京」10月28日夕刊）。また、森雅子少子化担当相も、TPP交渉も「特定秘密」の対象になると述べています（「東京」10月29日夕刊）。

秘密保護法が制定されていない時点で、すでに先走ったところが出る…。治安立法の怖さはここにあります。

「TPP交渉も対象」
 特定秘密保護法案担当する森雅子少子化担当相は、二十五日の記者会見で、環太平洋連携協定（TPP）交渉内容が同法案適用に準じる「特定秘密」の対象となりうることを認識を示した。「（法案の）別表に掲げる事項に該当すれば、なる可能性もある」と述べた。政府はこれまで、TPPを含む環太平洋連携協定は同法案の対象外だと説明してきたが、に整合性が問われた。

森氏は「国家や国民の安全に関わる事項であれば、特定秘密となる。細かい基準を国会で議論する必要がある」とも指摘した。

秘密保護法が通ると
憲法9条を変えなくとも
「戦争する国」へ

憲法会議
（憲法改憲阻止各界連絡会議）

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 神保町マンション202
 Tel.03-3261-9007 Fax.03-3261-5453
 Eメール: mail@kenpoukaigi.gr.jp

CIAの生みの親、米NSAをお手本に、日本版NSC（国家安全保障会議）法案と一体!!
 不都合な真実を覆い隠し、国民監視を強め、憲法に反する「秘密保護法」